

若手アカデミー分科会の設置について

分科会等名：地域社会とアカデミアの連携に関する分科会

1	所属委員会名	若手アカデミー
2	委員の構成	20名以内の会員及び連携会員
3	設置目的	<p>各地域における人口減少、インフラの老朽化、産業構造の変化、災害リスクの増大、外国人住民の受け入れなど、国内外の社会経済状況が大きく変化する中、科学者と地域社会との連携が求められている。地域内の課題、あるいは地域間の関係に生じる課題の解決のために、科学者が貢献できることは多くある。他方、科学者たちが地域の自然・社会・文化から学ばねばならないこともまた非常に多く存在している。</p> <p>本分科会は、地域社会における科学者の役割を幅広く検討し、また、科学者と各地域の多様な主体との連携のあり方を探求し、地域社会とアカデミアの連携のあり方を発展させることを目的とする。</p>
4	審議事項	<p>1. 地域社会での科学者の役割の可視化と評価に関する事項</p> <p>2. 地域活性化に資する公共・民間・学術の連携事項</p> <p>3. これまでの科学者と地域の連携の検証と今後の連携の展望に関する事項</p> <p>4. 地域での発展的な研究活動、領域横断的研究に関する事項</p> <p>に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	令和6年2月29日～令和8年9月30日
6	備考	第25期若手アカデミー「地域活性化に向けた社会連携分科会」を母体としている。地域活性化だけでなく、地域における科学の発展や、活性化に止まらない課題解決を視野に収めるため、名称を発展させている。